

令和 6 年 6 月 20 日

「工業団地 GX ウェビナー」で全国の先行事例を学ぼう！  
～複数企業での GX 実現を目指して！検討から実践に向けた勘所をお伝えします～

近畿経済産業局は、工業団地等に立地する複数企業や工業団地全体の GX 実現に向けた取組を後押しするために、北海道、東北、関東の 3 つの経済産業局とともに、工業団地に関わるステークホルダーを対象に、令和 6 年 7 月 31 日（水）に「工業団地 GX ウェビナー」を開催します。

本ウェビナーでは、全国各地で工業団地 GX にいち早く取り組むキーパーソンを招へいし、直面した課題や実施したプロセス、取組のポイント等について事例紹介やディスカッションを行います。

## 1. 開催概要

日時: 令和 6 年 7 月 31 日(水) 13:30～15:30

主催: 近畿経済産業局

共催: 北海道経済産業局、東北経済産業局、関東経済産業局

対象: 工業団地 GX にご関心のある自治体、工業団地関係者、企業、支援機関等

開催方法: オンライン(Teams)

プログラム:

次第	登壇者
主催者挨拶 (5 分) 13:30～13:35	近畿経済産業局 資源エネルギー環境部長 小山 雅臣
調査報告 (15 分) 「令和 5 年度工業団地等に立地する中堅・中小企業の面的 GX 実現可能性調査」 13:35～13:50	近畿経済産業局 カーボンニュートラル推進室
事例紹介 (15 分×4 者) 「工業団地 GX に取り組む先行事例紹介」	
①清原工業団地【栃木県宇都宮市】 13:50～14:05	東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社 産業エネルギー営業本部 プロジェクト推進部 副部長 スマエネプロジェクトグループ グループマネージャー 岸本 淳 氏

②第二仙台北部中核工業団地【宮城県大衡村】 14:05～14:20	トヨタ自動車東日本株式会社 PE・環境部 主査 十河 誠 氏
③豊岡中核工業団地【兵庫県豊岡市】 14:20～14:35	株式会社カネカ 信頼の生産力センター エネルギーソリューションチームリーダー 奈須野 善之 氏
④石狩湾新港地域【北海道石狩市】 14:35～14:50	石狩市 企画政策部 企業連携推進課長 加藤 純 氏
ディスカッション (35分) 「工業団地 GX に向けた課題・展望」 ＜論点案＞ ①工業団地 GX 検討初期段階の課題と対応 ②工業団地 GX 計画実行段階の課題と対応 14:50～15:25	事例紹介企業 4 者
閉会挨拶 (5分) 15:25～15:30	

## 2. 背景

政府は、今年度、GX2040ビジョンを策定すべく議論を始めました。これは、GXの取組を進める中でより長期的視点に立ち、できる限り事業環境の予見性を高め、日本の成長に不可欠な付加価値の高い産業プロセスの維持・強化につながる国内投資を後押しするため、産業構造、産業立地、エネルギーを総合的に検討するものです。

各地域では、GXに資する取組は広がってきていますが、企業単独では大きな経営判断を伴う設備投資等にためらいが生じることも多く、複数の企業が属する産業立地地域等に対し面的な広がりを意識した取組を支援していくことが、今後重要になっていくと想定されます。

こうした現状を踏まえ、近畿経済産業局は、「中堅・中小企業の面的GX支援プロジェクト」を重点分野と位置づけ、その一つとして工業団地等に立地する複数企業や工業団地全体のGX実現に向けた取組を後押ししています。

昨年度、当局が実施した工業団地におけるGXの現状調査では、GXを実現するためには、段階的な検討のステップを踏み、工業団地の関係者と合意形成を行うことが重要である一方、その取組を実践することは容易でないこともわかりました。

このため、今般、北海道経済産業局、東北経済産業局、関東経済産業局とともに、「工業団地GXウェビナー」を開催し、全国的にいち早く工業団地GXに取り組んでこられた事業者4者より、直面した課題や、実施していくにあたり意識したプロセス、取組のポイント等についてご紹介いただきます。本ウェビナーを通じて、工業団地や複数企業によるGXに向けた具体的な取組につなげ、さらに全国的な動きとなることを期待します。

### 3. 申込

申込 URL : <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansai01/form382>



申込期限: 令和 6 年 7 月 30 日 (火) 17 時

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 資源エネルギー環境部

カーボンニュートラル推進室長 織田

担当者: 藤田、乾

電話: 06-6966-6055

